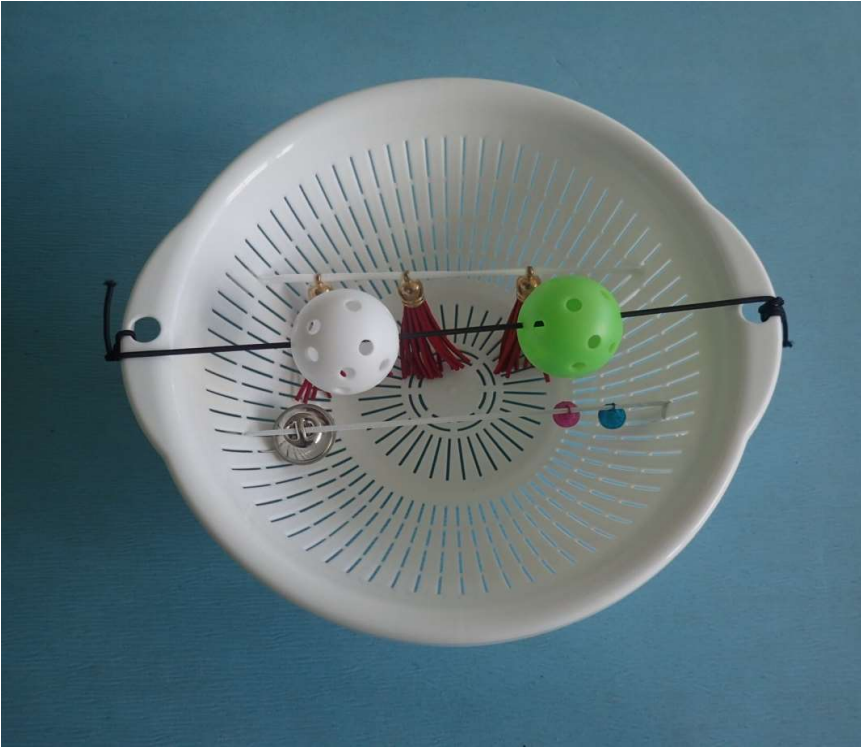



[教材名]	[学部]
秋のペープサート	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・「手に持って揺らしている」ということに気付く
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・音楽に合わせて、ペープサートを揺らす。 ・手に持って、上下に動かしたり振ったりする。
[工夫した点]	
<ul style="list-style-type: none"> ・もみじの飾りの他、鈴を付けて「動かしている」という行為が分かるようにした。 	

[教材名]	[学部]
にぎりかご	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・ 上肢の操作性を高める ・ 自分が触れているという感覚を養う [使い方] <ol style="list-style-type: none"> ①手でボールを握る。 ②左右や後方にかごを動かす。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童の手掌に合わせた大きさのボールを使い「手でつかむ・はなす」感覚が感じられるようにした。 ・ 触れる、かごが揺れることで鈴の音が鳴ったり、手の甲にタッセルが触れたりすることで握っている感覚がより得られやすくした。

[教材名]	[学部]
カレーセット	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
生活単元 劇あそび（カレー作りの場面）	自立活動を主とする教育課程
教材写真	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・カレー作りをイメージできる ・野菜を切ったり、鍋に入れたりして遊ぶことを繰り返し楽しむ ・目と手の協応する力を高める
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・歌に合わせて、野菜を切ったり鍋に材料を入れたりする。 ・「できあがり」でカレーの布を鍋の中に掛ける。
	[工夫した点]
	<ul style="list-style-type: none"> ・野菜を切って繰り返し遊べるようにすることと、切った感触を味わえるようにするために マジックテープでつなげた。(人参、玉ねぎ、トマト) ・1つ1つの材料を大きく作り、両手を使って持てるようにした。 ・布を掛けることでカレーライスができたことが分かるようにした。





[教材名]	[学部]
玉入れ	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動・個別学習	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・ 自己の活動結果への気付き ・ 注視や注視の持続力の向上 ・ 目と手の協応動作の向上 [使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・ 球を提示し、注視するように促す。 ・ 球を持たせ(一緒に持ち)、中に入れる。 ・ 球が落ちる様子を見るよう促す。 ・ 中で球を転がし、音を出して結果に気付けるようにする。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・ 高さのあるステンレス製のストレーナーを使い、球が落ちたり、中で転がしたりした時に音が鳴るようにした。 ・ シリコン製の漏斗で蓋をし、抵抗を付けることで、球がゆっくり落ちるようにした。蓋は取り外しできるため、実態に合わせ、蓋を開けて中を注視したり、球を取り出す活動に結び付ける。

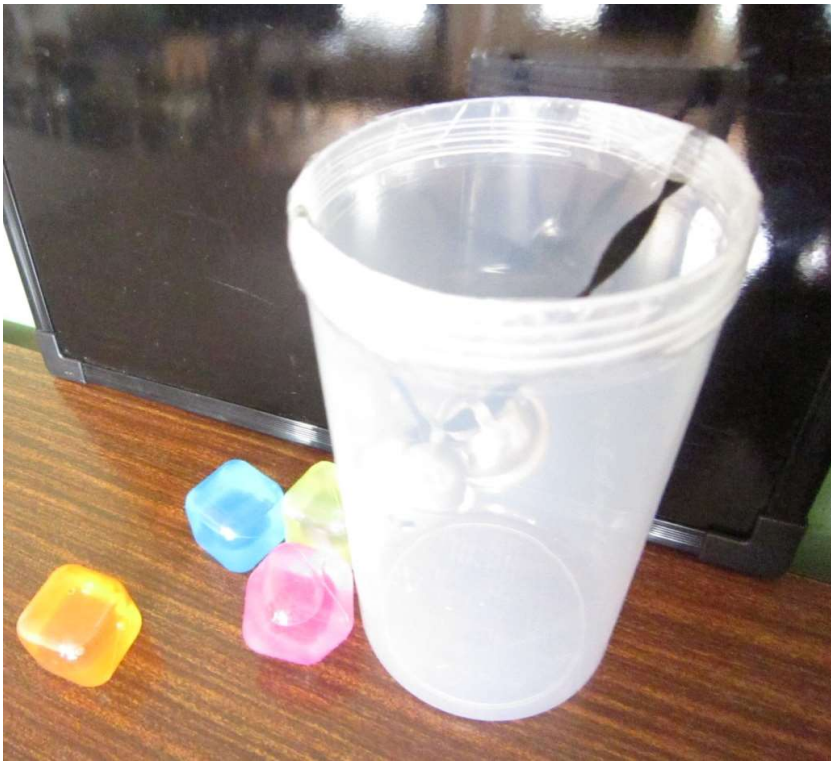
[教材名]	[学部]
箸の練習	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	準ずる教育課程
教材写真 	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・手指の巧緻性を高める ・箸の使い方を覚える
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・コップから玉を一つずつ箸でつまみ、仕切りのある入れ物に移す。
[工夫した点]	
<ul style="list-style-type: none"> ・上手になってきたら、玉をボタンなどつまみにくいものに替える等、児童の実態に合わせて替えていく。 	

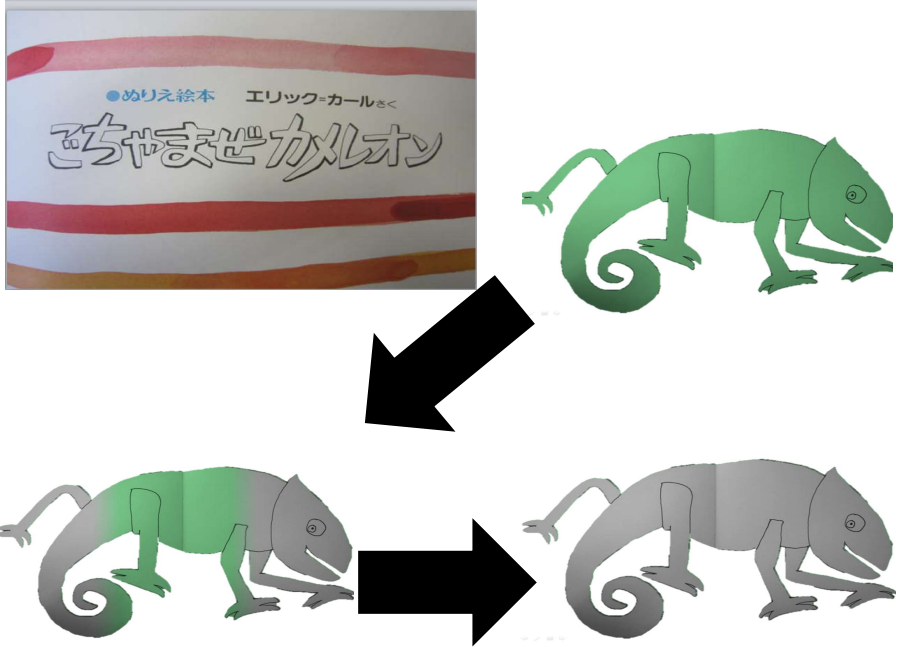
[教材名]	[学部]
「ぼうしをとったら」	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
国語・算数『ぼうしをとったら』	自立活動を主とする教育課程
教材写真	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・擬音語が表す具体物に触れ、言葉の響きを楽しむ ・言葉のもつイメージを感じる力を伸ばす
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・絵本の読み聞かせの後に、1枚ずつ提示する。 ・擬音語と一緒に、見たり聞いたり触れたりするように介助する。
	[工夫した点]
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童の興味を引き出せるように絵具で着色した。 ・諸感覚に訴えられるよう、いろいろな素材を使用した。

[教材名]	[学部]
ちようだい!カード	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい]
	<ul style="list-style-type: none"> ・写真カードを選択する力を付ける ・写真と実物のマッチングをする力を付ける ・手指の操作性を高める
	[使い方]
	<ul style="list-style-type: none"> ・児童に提示し選択を促す。 ・選択したカードを指導者が受け取り、実物と交換する。
[工夫した点]	
<ul style="list-style-type: none"> ・マジックテープを使用して手指の力を高められるようにした。 ・児童の興味ある教材をカードとして使用し、カードは児童の興味に合わせていつでも入れ替えられるようにした。 	

[教材名]	[学部]
ぱくぱくボックス	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・手指の操作性を高める ・手元を見て操作をする力を付ける [使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・果物のおもちゃを二つに分けて、ぱくぱくボックスの口に入れる。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・教員のTシャツのイラストに注目することがある児童のため、教材にイラストが付いていたら集中や注目がしやすいかもしれないと考え制作した。

[教材名]	[学部]
社会見学事前学習	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
生活単元学習	知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程
<p>教材写真</p> <p style="text-align: center;">しゃかい けんがく</p> <p>しゃかいけんがく やくそく</p> <p>①あいさつ </p> <p>②しずかに </p> <p style="text-align: center;">なに するの？</p> <p>①バスに のる  </p> <p>②リスーピア とうちやく </p> <p>③3かい けんがく </p> <p>④2かい けんがく </p> <p>⑤カフェテリア マーメイド </p>	<p>[ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会見学の流れや約束の理解を深める ・PowerPointに注目できる <p>[使い方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PowerPointのスライドショーをモニターに映して使用する。 ・説明しながら、タイミングに合わせて画面を変える。 <p>[工夫した点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文字と絵、写真を対応させ、社会見学での約束や活動の流れが分かるようにした。

[教材名]	[学部]
音のなる玉入れ	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
自立活動	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・手指の巧緻性を高める ・教材に注目する力を高める [使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・教材をつまんで容器に入れる。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・つまみやすいよう、柔らかい教材を使用した。 ・透明の容器を使用したり、容器の中に鈴を入れたりして、教材を容器に入れたことに気付きやすくした。

<p>【教材名】</p> <p>ごちゃませカメレオン (読み聞かせ)</p>	<p>【学部】</p> <p>小学部</p>
<p>【教科・単元名等】</p> <p>国語・算数</p>	<p>【教育課程】</p> <p>知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程</p>
<p>教材写真</p> 	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・読み聞かせに注目する ・色などの場面の变化に気付く力を高める <p>【使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PowerPointのスライドショーをモニターに映して使用する。 ・読み聞かせしながらタイミングに合わせて画面を変える。 <p>【工夫した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カメレオンが変身し、色や動物の身体のどこが増えたかが分かるようにした。 ・変身ボタン（ビックマック）を押すと、音と一緒に色などが変化するようにし、「へんしん」という言葉が画面を見て分かるようにした。

[教材名]	[学部]
ボール発射台	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
体育／生活単元学習	自立活動を主とする教育課程

教材写真



[ねらい]


- ・ 因果関係を理解する力を高める
- ・ ボールを投げる動作をサポートする

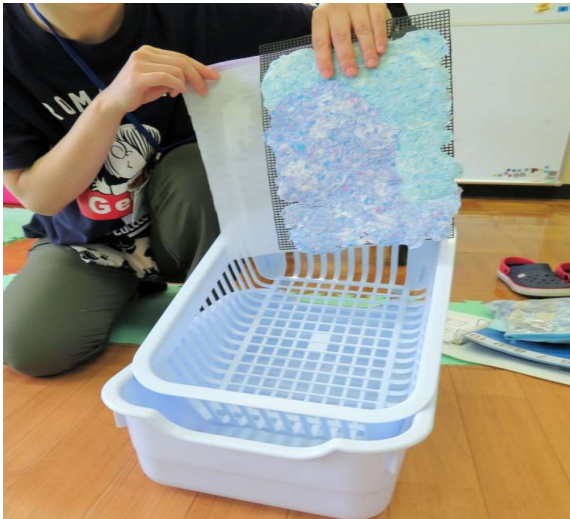
[使い方]

- ・ ゴムを引き棒に掛ける。
- ・ ボールをセットする。
- ・ ひもを引く。

[工夫した点]

- ・ 特製のボール置きを使えば、上のボールを落とすことでひもが引っ張られ、発射できる。(写真下)

<p>[教材名]</p> <p>城南島太郎 掛け軸</p>	<p>[学部]</p> <p>小学部</p>
<p>[教科・単元名等]</p> <p>生活単元学習</p>	<p>[教育課程]</p> <p>知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程</p>
<p>教材写真</p> 	<p>[ねらい]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 掛け軸を自ら手を動かして開くことができる ・ 児童の主体性を高める <p>[使い方]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ひもを引くと、ストッパーが外れ、掛け軸が開く。 <p>[工夫した点]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ストッパーの接着面の強さをマジックテープの付け方により調整し、児童の手の動きで掛け軸を開くことができるようにした。 ・ 持ち手を児童の握りやすい形のものにした。

[教材名]	[学部]
ビッグサイズ 紙漉き機	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
生活単元学習	知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・ 絞る、ならす作業を通して手先の巧緻性を高める ・ 数人で協力して一つの作品を作る ・ 工程、手順を理解して作業を進める [使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常の紙漉きと同様に使用する。 ・ ペットボトルに水と紙の元（ちぎったお花紙など）を入れて振り、中身を開ける。 ・ 500ml ペットボトル3本分くらいで小さめのランチョンマット1枚分ができる。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・ 児童が扱いやすいよう、目の粗い板は、適度に硬さがあるものを使用した。

[教材名]	[学部]
歌「城南島太郎」	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
生活単元学習	知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程 自立活動を主とする教育課程

教材写真

Handwritten musical score for the song "Shimane Island Taro" (城南島太郎). The score is written on a single page with a white background and black ink. It features a treble clef, a 4/4 time signature, and a key signature of one flat (F major/D minor). The lyrics are written in hiragana and katakana below the notes. Chord symbols (C, F, Dm, G7) are placed above the notes. The score is divided into five sections labeled A through E. At the bottom of the page, there is a sequence of chord symbols: 演奏順 A-B-A-C-B-A-D-B-A-E-B-A.

[ねらい]
<ul style="list-style-type: none"> ・城南祭の学年発表への期待感を高める ・劇のあらすじや、どのような役があるかを覚える
[使い方]
<ul style="list-style-type: none"> ・毎日繰り返し歌う。 ・事前学習の始めに歌う。 ・城南祭の学年発表のPRやBGMにも使用する。
[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の発言を歌詞に取り入れた。 ・役名を何度も繰り返す構成にし、覚えやすくした。 ・単語のイントネーションに合った音の動きを意識した。 ・簡単なコードを使用し、伴奏しやすいようにした。

[教材名]	[学部]
手で触れるオノマトペ	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
国語・算数	自立活動を主とする教育課程



[ねらい]
<ul style="list-style-type: none"> ・手で触れて、オノマトペが表す言葉の意味を知る
[使い方]
<ul style="list-style-type: none"> ・教材に書かれているオノマトペを言葉掛けしながら手で触れる。
[工夫した点]
<ul style="list-style-type: none"> ・児童の手が置きやすい位置に教材を置くようにした。 ・持ち運びができるようにできるだけコンパクトになるようにした。

【教材名】	【学部】
パネルシアター「でんしゃにのって」	小学部
【教科・単元名等】	【教育課程】
国語・算数	自立活動を主とする教育課程
<p>教材写真</p>  <p>「ぶしゅー」</p>	<p>【ねらい】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・繰り返しの言葉や擬音語から、パネルシアターの登場人物や事象に気付ける ・イメージをもつ力を高める ・擬音語に気付く ・パネルの操作に合わせて擬音語に親しむ <p>【使い方】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・絵本の物語に沿ってパネルの操作を行う。 ・オリジナルの歌をつけて、場面ごとに繰り返し歌う。 <p>【工夫した点】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原作の絵本をパネルシアターにすることで、絵本では難しい電車のドアが開いて動物が登場する表現や、乗車する動物が順に増えて混んでいく物語の流れが伝わりやすくした。

[教材名]	[学部]
手作り楽器	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
音楽	自立活動を主とする教育課程

教材写真



[ねらい]

- ・自分の手指を動かしたことで音が鳴るという因果関係の理解を深める
- ・自分の力で音を鳴らし、音の響きを味わう
- ・自分の動きで音が鳴ったという喜び、達成感を感じ、さらなる意欲をもつ

[使い方]

- ・指をひっかけてゴムを弾き、音を出す。
- ・筒を持ったり、転がしたりして音を出す。
- ・ゴムを引っ張ってイルカを動かし、楽器にぶつけることで音を出す。

[工夫した点]

- ・親指を反らすように動かせる児童が、その動きを使って楽器を鳴らすことができるように工夫した。
- ・児童が持ちやすい、操作しやすいような軽い素材で作った。
- ・家庭に持って行きやすいように、軽く、小さく作った。

[教材名]	[学部]
1～10のかずをおぼえよう	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
算数	知的障害を併せ有する児童・生徒の教育課程

教材写真



[ねらい]

- ・1～10までの順序数を理解する力を伸ばす


[使い方]

- ・ステップ1 上段の見本を提示した状態で、下段の枠に数字カードを（教員が）順番に並べ、児童は、解答を1つずつ、「はい、いいえ」で答える。
- ・ステップ2 上段の見本を隠し、下段の数字カードを数枚抜いて、（教員が）空いているところに1つずつ埋めて、児童は、解答を「はい、いいえ」で答える。
- ・ステップ3 上段の見本を隠し、下段の数字カードを（教員が）一つずつ順番に並べ、児童は、解答を「はい、いいえ」で答える。

[工夫した点]

- ・答え合わせをする際に、下段に別シートを重ねることで、視覚的に確認できるようにした。
- ・児童が「分からない」と言った際に、上段の数字カードを見せて、ヒントを提示できるようにした。
- ・持ち運びがしやすいように、軽量でコンパクトにした。

【教材名】	【学部】
訪問用 ベッドで見られるブラックライトシアター	小学部
【教科・単元名等】	【教育課程】
国語・算数「夜空の星」	自立活動を主とする教育課程
教材写真	【ねらい】
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光るイラスト(明暗)に気付く
	【使い方】
	<ul style="list-style-type: none"> ・ ベッドに黒い傘を立てる。 ・ マジックテープにブラックライト教材を貼る。 ・ ハンドブラックライトで提示したい教材を照らす。
	【工夫した点】
<ul style="list-style-type: none"> ・ 持ち運びやより近くで明・暗の視覚教材を提示しやすいように、折り畳み傘、ハンドライトにした。 ・ 傘の内側にマジックテープを付け、教材を貼れるようにした。 	

[教材名]	[学部]
回転パネル「くるっと アニマル」	小学部
[教科・単元名等]	[教育課程]
国語・算数 「くるっ」	自立活動を主とする教育課程
教材写真 	[ねらい] <ul style="list-style-type: none"> ・教材に注目する力を高める ・言葉と動作の結び付きに気付ける [使い方] <ul style="list-style-type: none"> ・「くるっ」の言葉掛けに合わせてパネルを回す。 ・パネルを回転させる直前に、背面に付けたスイッチを押して、効果音を出す。 [工夫した点] <ul style="list-style-type: none"> ・再現活動で数名の児童に提示できる大きさにした。 ・軽量で簡単に移動できる材料を使用した。 ・パネルは差し替えられるようにした。（2枚のパネルを貼り付け、間に筒を挟んでいる）